

《 競 技 注 意 事 項 》

- 1 本大会は、2021年（公財）日本陸上競技連盟規則及び顧問会議申し合わせ事項により実施する。
- 2 練習及びウォーミングアップについて
 - (1) 陸上競技場周辺及び補助競技場・室内練習場（一部制限あり）を使用する。
 - (2) 補助競技場・室内練習場での以下の練習は禁止とする。
 - (ア) ハードル走（室内走路）
 - (イ) スターティングブロックからのスタートダッシュ（室内走路）
 - (ウ) 牽引走
 - (エ) その他、器具を使用しての練習
 - (3) 練習の際は競技役員等の指示に従い、自己中心的な行動は慎むこと。
 - (4) 事故防止には万全を期すること。
- 3 招集について
 - (1) 招集については、招集完了時刻の5分前までに招集所でチェックを行い招集完了時刻までにスタート地点・現地に集合すること。
 - (2) 種目を同時に兼ねて出場する競技者は、最初の種目の招集完了1時間前までに招集所に提出する。尚、招集については招集完了時刻の早い競技のチェックを受けること。
 - (3) リレー競技に出場するチームは、招集完了時刻の1時間前までに所定のリレーオーダー用紙（招集所に準備）に必要事項を記入し招集所へ提出する。
 - (4) あらかじめ出場競技種目を棄権する場合は、棄権届（招集所に準備）を招集完了1時間前まで招集所に提出する。また、突発的な事故等で棄権する場合は、完了時刻までに招集所へ提出する。
 - (5) 招集完了時刻に遅れた者は、当該種目を棄権したものとみなし処理する。
 - (6) 混成競技の招集については、その日の第1種目は他の種目と同様とする。2種目目からはトラック10分前、フィールド20分前に現地に集合する。
- 4 競技について
 - (1) トラック競技における予選のレーン順及び、フィールド競技の試技順はプログラム記載の左側の番号で示す。準決勝、決勝のレーン順は主催者において公平に組み合わせの上、抽選して決定する。
 - (2) リレーチームの編成メンバーは、どのラウンドにおいてもリレーまたは他の種目に申し込んでいる競技者であれば出場することができる。ただし、どのラウンドにおいても出場するメンバーのうち少なくとも2人はリレーに申し込んだ競技者でなければならない。予選に出場したメンバーは、その後のラウンドを通して、2人以内に限り他の競技者と交代することが出来る。
 - (3) 三段跳びの踏み切り板は男子11m、女子7m・9m地点に設置する。

- (4) 競歩においては、下記の時間を過ぎた時点で最終周回に入らない場合は、打ち切りとする。

男子・女子5000mW 35分

5 バーの上げ方について

	練習	1	2	3	4	5	6	以後
走高跳(男子)	1.50	1.55	1.60	1.65	1.70	1.73	1.76	+3cm
走高跳(女子)	1.15	1.20	1.25	1.30	1.35	1.40	1.45	+3cm

※棒高跳においては現場の跳躍審判員が決定する。

6 個人情報の取り扱いについて

- (1) 主催者および共催者は、個人情報の保護に関する法律および関連法令等を順守し個人情報を取り扱う。なお、取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、公式HPその他競技運営および陸上競技に必要な連絡等に利用する。
- (2) 本大会はインターネットで動画配信を行うことがある。
- (3) 大会の映像・写真・記事・個人記録等は、主催者、共催者、共催者が承認した第三者が大会運営及び宣伝の目的で、大会プログラム等の宣伝材料、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に記載することがある。

7 その他

- (1) 大会期間中の貴重品の管理は各自行うこと。
- (2) 集団応援・声を出しての応援は禁止とする。
- (3) 新型コロナウイルス感染防止のため、別紙「大会参加にあたって」記載事項を順守すること。

お知らせ

近年の女性競技者に対する盗撮問題に鑑み、競技場内外での撮影を許可制とさせていただきます。

各校顧問より許可証(観戦許可証)を配布いたします。撮影は許可証を携帯している方のみとなります。撮影場所については、撮影禁止エリア以外となります。

尚、内容について不明な点は、各学校陸上部顧問に確認してください。

☆禁止事項☆

撮影した画像・映像等をSNSに投稿したため、トラブルになるケースが多くみられます。画像・映像のSNS上への投稿を禁止します。